

2020年3月期 第2四半期 決算説明資料

2019年11月

 全国保証株式会社

for your dream and happiness

証券コード: 7164

目次

- I . 決算の概要 P 3
- II . 今後の展開 P 11

2020年3月期 第2四半期決算サマリー

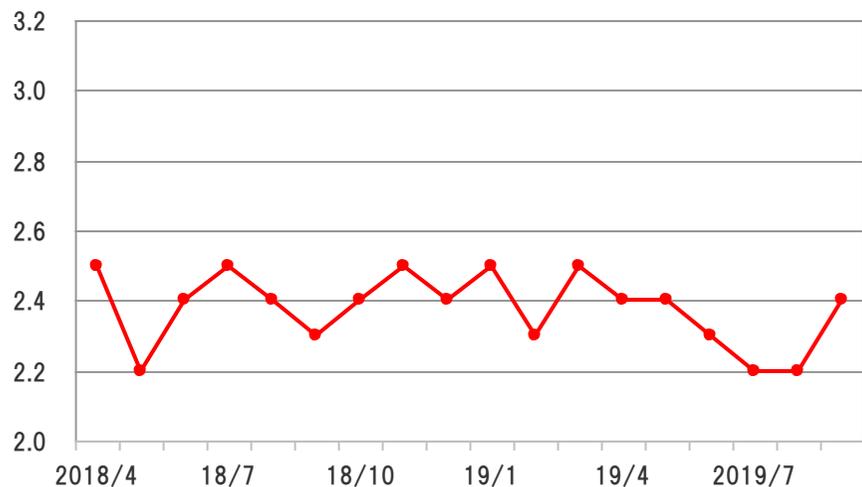
- 政府の住宅取得支援策や住宅ローンの低金利環境が続き、新設住宅着工戸数のうち持家・分譲住宅の合計は前年同期を上回る水準で推移
- 新規提携については、第2四半期累計期間において信用組合1組合、JA2組合、JF(漁業協同組合)1組合と契約締結
- 保証債務残高が堅調に推移したことにより、営業収益、利益は順調に推移
- 営業費用(与信関連費用)は、おおよそ計画通りで推移

I . 決算の概要

経済環境

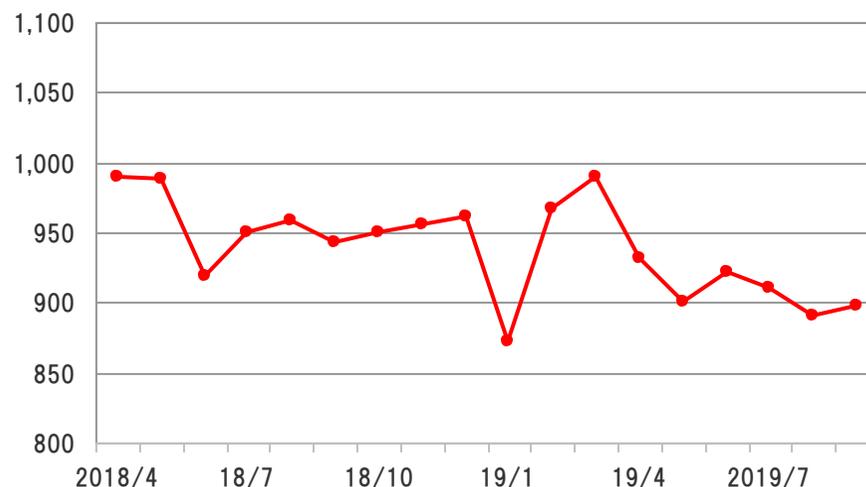
- 依然として通商問題などによる海外経済の不透明な状況が継続するなか、企業収益は底堅く推移し、雇用と所得環境の改善や個人消費の持ち直しが続くなど、景気は緩やかな回復基調が継続
- 住宅市場については、政府の住宅取得支援策や住宅ローンの低金利環境の継続により、新設住宅着工戸数のうち持家・分譲住宅は前年同期を上回る水準で推移
- 住宅ローン市場については、新築・中古案件を獲得するため金融機関の金利競争が継続

失業率(季節調整値)
(2018年4月~2019年9月) (単位:%)



出所:総務省 労働力調査

新設住宅着工戸数(季節調整済年率換算戸数) (単位:千戸)
(2018年4月~2019年9月)

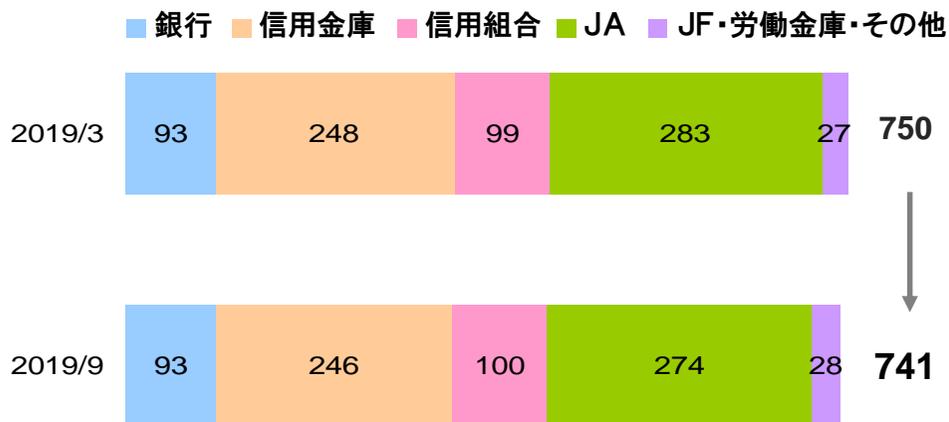


出所:国土交通省 住宅着工統計

金融機関との提携状況

業態別の提携金融機関数

(単位:機関)

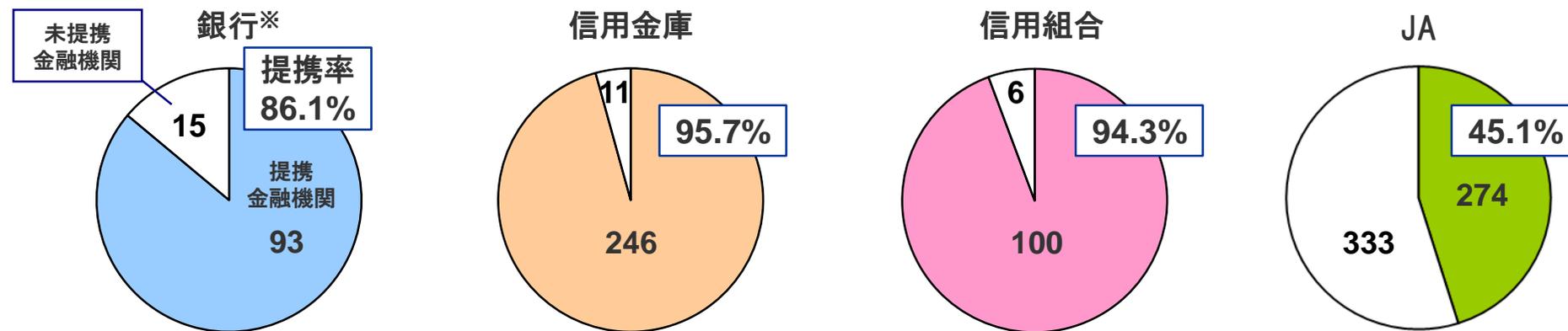


- 2020年3月期第2四半期累計期間において、信用組合1組合、JA2組合、JF1組合の合計4機関と契約締結
一方、金融機関同士の合併により13機関が減少
結果、提携金融機関数は741機関(前期末比▲9機関)

| 新規提携 | 合併による減少 | 差引 |
|------|---------|------|
| 4機関 | 13機関 | ▲9機関 |

業態別の提携シェア

(単位:機関)



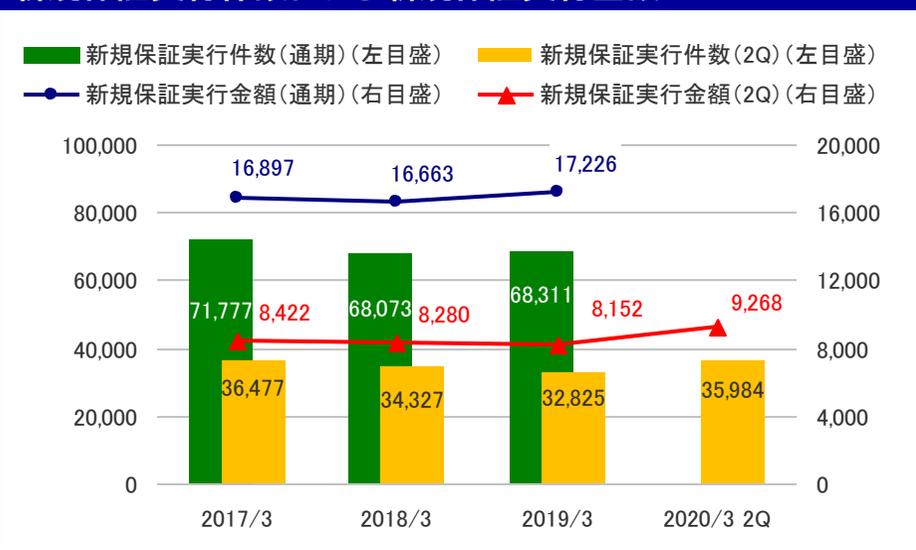
※銀行は地方銀行、第二地方銀行、三菱UFJ銀行、三井住友信託銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、イオン銀行の合計

新規保証実行および保証債務残高の状況

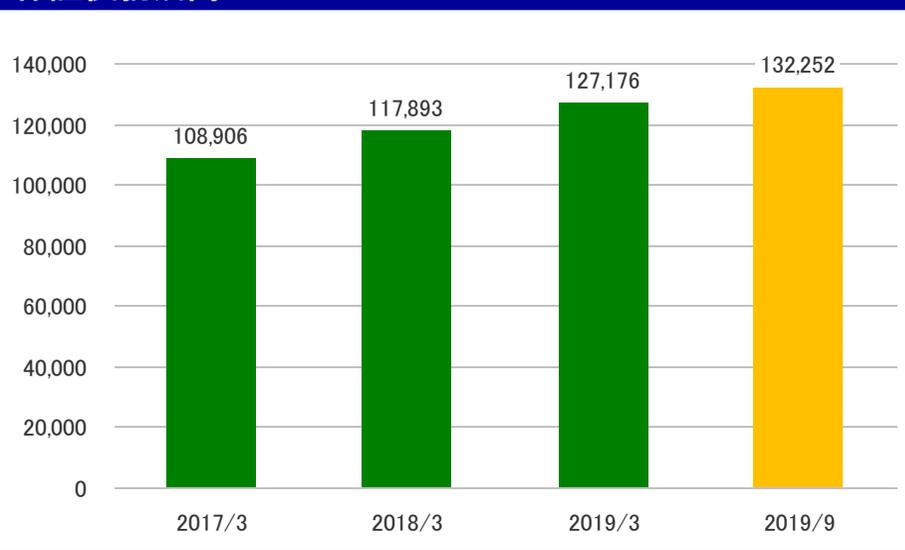
| 2020年3月期計画 | |
|------------|------------|
| 保証債務残高 | 13兆5,370億円 |
| 新規保証実行件数 | 70,000件 |
| 代位弁済金額 | 12,650百万円 |
| 求償債権回収 | 9,500百万円 |

- 新規保証実行件数および新規保証実行金額
 新規保証実行件数は35,984件(前年同期比9.6%増)、
 新規保証実行金額は9,268億円となった(前年同期比13.7%増)
 民間金融機関住宅ローン新規貸出金額に対する当社保証の利用割合
 は初めて10%を上回った(2020年3月期第1四半期実績)
- 保証債務残高
 13兆円を突破、新規保証実行が順調であったため計画通り進捗

新規保証実行件数および新規保証実行金額 (単位:件、億円)



保証債務残高 (単位:億円)

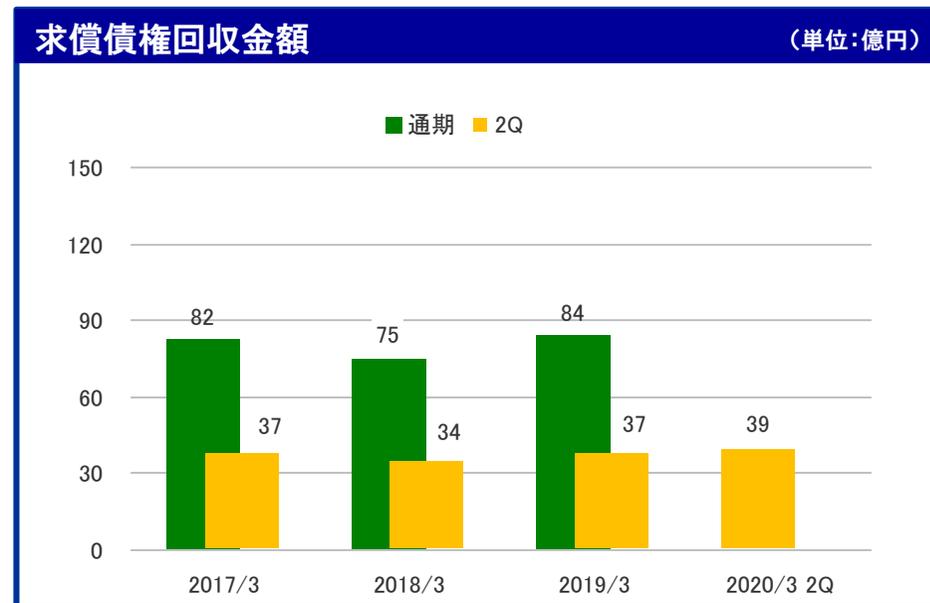
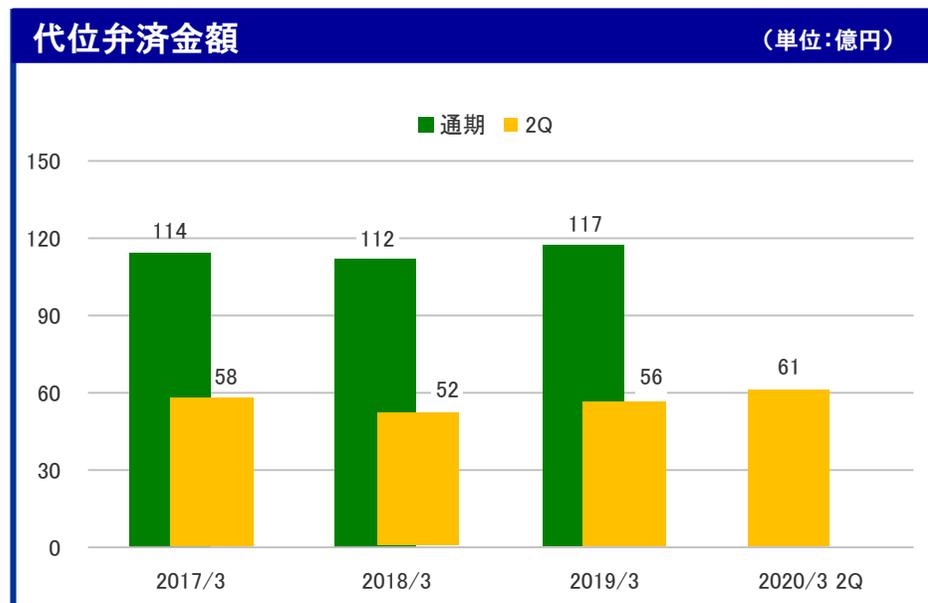


※民間金融機関住宅ローン保証に係る数値

代位弁済金額および求償債権回収の状況

| 2020年3月期計画 | |
|------------|------------|
| 保証債務残高 | 13兆5,370億円 |
| 新規保証実行件数 | 70,000件 |
| 代位弁済金額 | 12,650百万円 |
| 求償債権回収 | 9,500百万円 |

- 代位弁済金額
代位弁済金額は計画通り進捗
保証債務残高に占める割合は引き続き低位で推移
- 求償債権回収金額
求償債権の回収は計画通り進捗
2019年9月より当社求償債権の管理回収業務の一部を
当社子会社である、あけぼの債権回収㈱に委託開始



2020年3月期 第2四半期決算サマリー(P/L)

(単位:百万円)

| | 19/3期 第2四半期 | 20/3期 第2四半期 | 前年 同期比 | 第2四半期 計画 |
|--------------|----------------|----------------|-----------|-------------|
| 営業収益 | 16,246 | 17,623 | 8.5% | 17,300 |
| 営業費用 | 4,257 | 4,818 | 13.2% | 4,850 |
| うち与信関連費用 | 1,204 | 1,443 | 19.8% | 1,410 |
| 債務保証損失引当金繰入額 | 1,458 | 1,408 | ▲3.4% | 1,660 |
| 貸倒引当金繰入額 | ▲253 | 34 | — | ▲250 |
| うちその他 | 3,053 | 3,374 | 10.5% | 3,440 |
| 営業利益 | 11,988 | 12,805 | 6.8% | 12,450 |
| 経常利益 | 12,437 | 13,394 | 7.7% | 12,900 |
| 特別損益 | ▲30 | ▲93 | 208.1% | — |
| 四半期純利益 | 8,662 | 9,241 | 6.7% | 8,900 |

ポイント

- **営業収益**
保証債務残高が堅調に推移したことにより、営業収益は176億23百万円を計上。
- **営業費用**
営業費用については計画通り進捗し48億18百万円を計上。
- **特別損益**
減損処理による投資有価証券評価損などにより、特別損失93百万円を計上。
- **四半期純利益**
上記の状況により、四半期純利益は92億41百万円を計上。

2020年3月期 第2四半期決算サマリー(B/S)

| | 資産の部 (単位:百万円) | | |
|----------|---------------|-----------------|--------|
| | 19/3期末 | 20/3期 第2四半期末 | 増減比 |
| 流動資産 | 188,741 | 167,012 | ▲11.5% |
| 現金及び預金 | 175,742 | 154,747 | ▲11.9% |
| 求償債権 | 12,266 | 13,422 | 9.4% |
| 有価証券 | 6,334 | 5,127 | ▲19.1% |
| 貸倒引当金 | ▲6,302 | ▲6,935 | 10.0% |
| 固定資産 | 132,490 | 158,095 | 19.3% |
| 投資その他の資産 | 131,671 | 157,207 | 19.4% |
| 投資有価証券 | 107,649 | 134,650 | 25.1% |
| 長期預金 | 19,000 | 17,000 | ▲10.5% |
| 資産合計 | 321,232 | 325,108 | 1.2% |

| | 負債の部 (単位:百万円) | | |
|--------------|---------------|-----------------|--------|
| | 19/3期末 | 20/3期 第2四半期末 | 増減比 |
| 流動負債 | 30,406 | 28,322 | ▲6.9% |
| 前受収益 | 16,264 | 16,548 | 1.7% |
| 債務保証損失引当金 | 6,453 | 6,240 | ▲3.3% |
| 固定負債 | 163,826 | 166,588 | 1.7% |
| 長期前受収益 | 163,767 | 166,514 | 1.7% |
| 負債合計 | 194,233 | 194,911 | 0.3% |
| 純資産の部 | | | |
| 株主資本 | 126,492 | 129,748 | 2.6% |
| 評価・換算差額等 | 388 | 299 | ▲22.9% |
| 純資産合計 | 126,998 | 130,196 | 2.5% |
| 負債・純資産合計 | 321,232 | 325,108 | 1.2% |

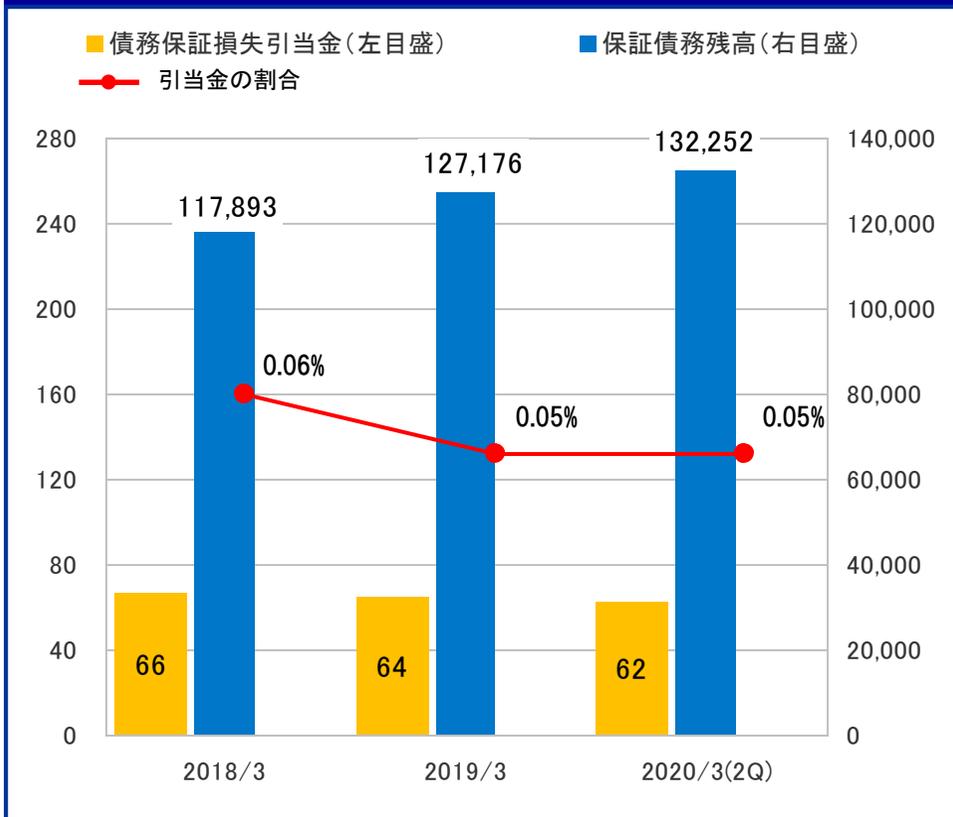
ポイント

- 資産
社債の購入により投資その他の資産が増加。
- 負債
保証債務残高の増加に伴い前受収益、長期前受収益が増加。

債務保証損失引当金について

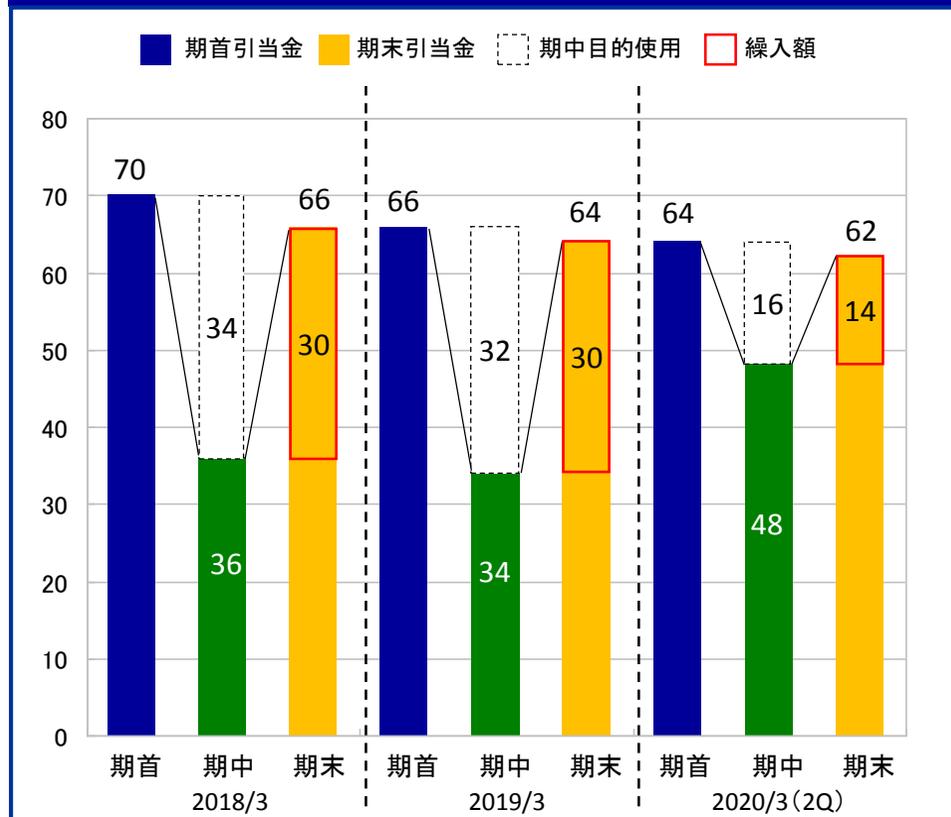
- 保証債務残高に対する引当金の割合は低下
- 2020年3月期第2四半期の債務保証損失引当金繰入額は、代位弁済の発生が低位で推移したことを主因として計画を下回り、14億円(計画対比▲15.1%)となった

債務保証損失引当金、保証債務残高の推移 (単位:億円)



※引当金の割合の値は小数第3位を四捨五入して表示しております

債務保証損失引当金の推移 (単位:億円)



※ 単位未満を切捨てているため、合計が一致しない場合があります

Ⅱ. 今後の展開

上半期の進捗状況・下半期の取組み

| | | 上半期 | 下半期 |
|-------------|---------------------|---|---|
| 事業規模の 拡大 | 未提携金融機関 との新規契約締結 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 信用組合1組合、JA2組合、JF1組合の合計4機関と提携 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 引き続き新規提携を推進 |
| | 付加価値向上の 取組み | <ul style="list-style-type: none"> ✓ データ連携やインターネットを活用した申込スキームの提案を継続 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 左記システムの利用先増加のための提案活動を継続 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 事業規模拡大への取組みとして住宅ローン保証ノウハウを生かした保証債務引受やRMBS購入を検討 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 左記の事業規模拡大への取組みを継続 |
| 企業価値の 向上 | 業務効率化 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ RPAを活用する業務を拡大 ✓ ペーパーレス技術の活用による審査業務の効率化および多様化 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 審査業務に関する効率化について検討を継続 |
| 事業領域の 拡大 | 長期的課題への 対応 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 当社求償債権の管理回収業務をあげぼの債権回収(株)に委託開始 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 債権回収会社の運営体制を確立 ✓ サービサー業務の外部ニーズ調査 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ✓ AI・ブロックチェーン技術を用いたビジネスモデルの研究の継続 | <ul style="list-style-type: none"> ✓ 左記の技術を用いたビジネスモデルの構築を目指す |

業績予想

(単位:百万円)

| | 19/3期 | 20/3期 | | 前期比 |
|--------------|--------|--------|--------|-------|
| | | 第2四半期 | 通期予想 | |
| 営業収益 | 43,204 | 17,623 | 44,700 | 3.5% |
| 営業費用 | 8,975 | 4,818 | 9,600 | 7.0% |
| うち与信関連費用 | 2,727 | 1,443 | 2,900 | 6.3% |
| 債務保証損失引当金繰入額 | 3,034 | 1,408 | 3,400 | 12.1% |
| 貸倒引当金繰入額 | ▲307 | 34 | ▲500 | 62.9% |
| うちその他 | 6,248 | 3,374 | 6,700 | 7.2% |
| 営業利益 | 34,229 | 12,805 | 35,100 | 2.5% |
| 経常利益 | 35,169 | 13,394 | 36,100 | 2.6% |
| 当期純利益 | 24,134 | 9,241 | 24,950 | 3.4% |

| 業績予想の前提 | |
|----------|------------|
| 保証債務残高 | 13兆5,370億円 |
| 新規保証実行件数 | 70,000件 |
| 代位弁済金額 | 12,650百万円 |
| 求償債権回収 | 9,500百万円 |

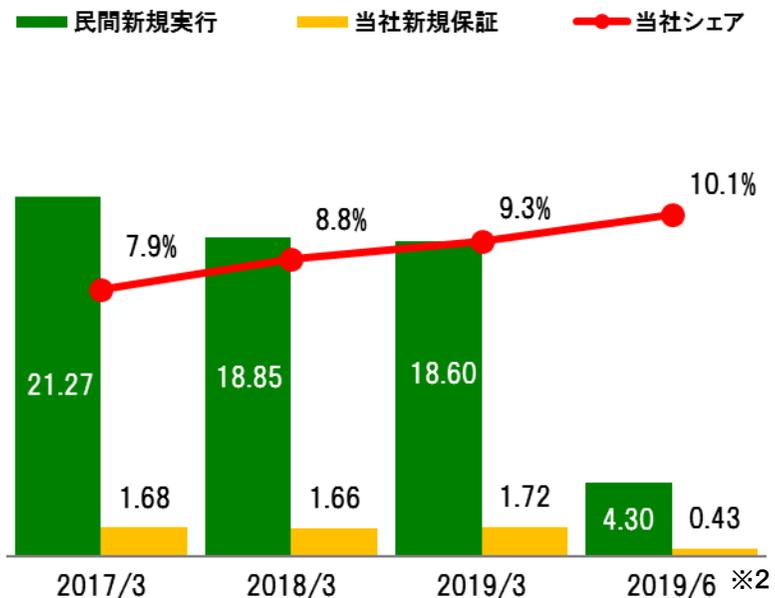
| その他 | |
|------------|-------|
| ROE | 17.2% |
| 配当金(1株当たり) | 90円 |

補足資料

民間住宅ローン市場における当社利用シェアの状況

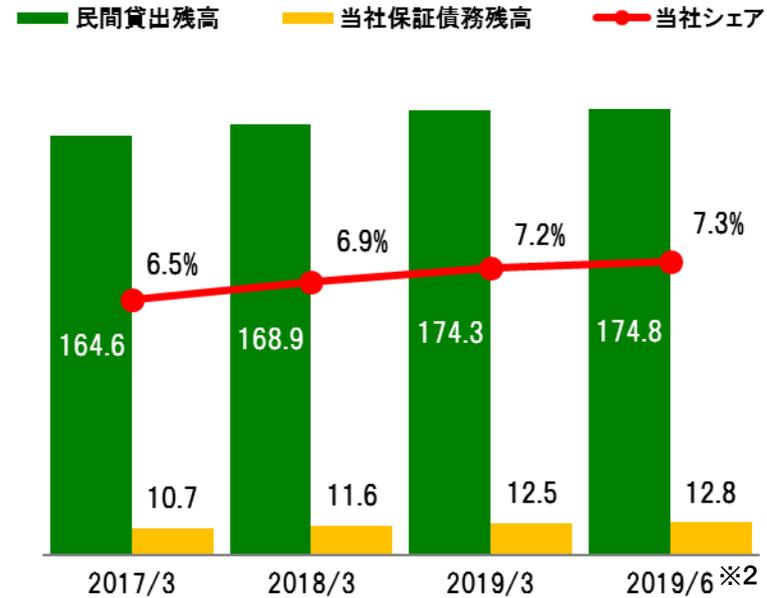
民間住宅ローン新規貸出金額※1

(単位:兆円)



民間住宅ローン貸出残高※1

(単位:兆円)



(単位:億円)

| | 2017年3月 | 2018年3月 | 2019年3月 | 2019年6月 |
|---------------|---------|---------|---------|---------|
| 民間住宅ローン新規貸出金額 | 213,000 | 187,767 | 186,031 | 43,083 |
| 当社新規保証実行金額 | 16,897 | 16,663 | 17,226 | 4,373 |
| 当社利用シェア | 7.9% | 8.9% | 9.3% | 10.1% |

(単位:億円)

| | 2017年3月 | 2018年3月 | 2019年3月 | 2019年6月 |
|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 民間住宅ローン貸出残高 | 1,646,678 | 1,689,784 | 1,743,207 | 1,748,876 |
| 当社保証債務残高 | 107,159 | 116,308 | 125,744 | 128,203 |
| 当社利用シェア | 6.5% | 6.9% | 7.2% | 7.3% |

※1 民間住宅ローン新規貸出金額、貸出残高については、住宅金融支援機構「業態別の住宅ローン新規貸出額及び貸出残高の推移」より引用

15 ※2 データ取得時期の関係により直近数値は2019年6月末時点に記載

沿革

事業所(支店)の開設

| | |
|----------|----------------------------|
| 1986年 3月 | 大阪事務所 |
| 1987年 4月 | 横浜事務所 |
| 1995年 8月 | 札幌事務所 |
| 1999年10月 | 福岡営業所 |
| 2002年 4月 | 名古屋支店 |
| 2002年 4月 | 仙台支店 |
| 2002年 5月 | 新潟営業所 |
| 2003年 1月 | 広島支店 |
| 2003年 4月 | 金沢営業所 |
| 2005年 5月 | 宮崎営業所 |
| 2007年 4月 | 本店営業部と本社審査部の一部業務を統合し、本店を開設 |
| 2015年 4月 | 高松営業所 |

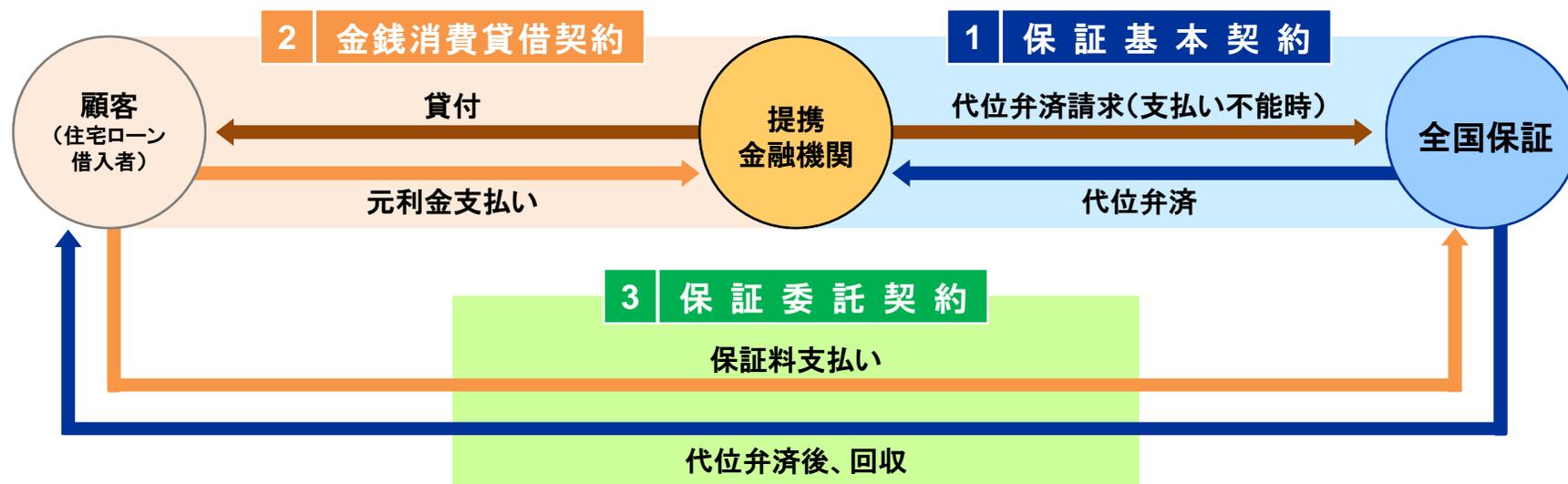


保証債務残高の推移

| | |
|----------|--------|
| 1998年 5月 | 1兆円達成 |
| 2003年 3月 | 2兆円達成 |
| 2004年 9月 | 3兆円達成 |
| 2005年 9月 | 4兆円達成 |
| 2007年 3月 | 5兆円達成 |
| 2008年 9月 | 6兆円達成 |
| 2011年 3月 | 7兆円達成 |
| 2013年 3月 | 8兆円達成 |
| 2015年 3月 | 9兆円達成 |
| 2016年 3月 | 10兆円達成 |
| 2017年 6月 | 11兆円達成 |
| 2018年 9月 | 12兆円達成 |
| 2019年 9月 | 13兆円達成 |

住宅ローン保証業務の関係図

- 住宅ローンは借入金額が大きく、返済期間が長期に亘るため、連帯保証人が必要
- 万が一の場合は連帯保証人の負担が重いため、当社の保証サービスが効果的



- | | |
|------------|--------------------------------------|
| 1 保証基本契約 | 当社と金融機関との基本契約。保証の引受、代位弁済等について定めている |
| 2 金銭消費貸借契約 | 顧客と金融機関との契約。金額、金利、期間等ローンの内容について定めている |
| 3 保証委託契約 | 顧客と当社との契約。この契約に基づき、当社が住宅ローンの連帯保証人となる |

免責条項および将来見通しに関する注意事項

免責事項

この資料は投資家の参考に資するため、全国保証株式会社(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、2019年11月5日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提や当社独自の判断に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。



全国保証株式会社

for your dream and happiness
